

交通渋滞を解消し、災害に強いまちに

▶ まちなかの交通がスムーズに

■ 南北を結ぶ通路の増設で通行が便利に

南北を結ぶ通路が3カ所から13カ所に増え、南北の移動が格段に向上します。例えば、駅南口から北口まで移動する際、あまねガードへ迂回した場合の距離約470mが、駅内に自由通路ができることにより、約50mに短縮されます。

また、通路も平面化され、ベビーカーや車いすでも通行がしやすく、人にやさしいまちとなります。

■ 踏切除去で待ち時間や踏切事故がゼロへ

鉄道高架区域内では、通勤時などには、深刻な踏切渋滞が発生しています。また、踏切死亡事故も今年すでに2件発生しています。これらは、鉄道高架事業により、13カ所の踏切がなくなることで解消されます。



JR 東海道本線目吉踏切(大岡)

▶ 災害・緊急時に強いまちに

■ 道路の新設・拡幅で安心安全な道路に

鉄道が高架することで、南北をつなぐ三つ目ガード、あまねガード、のぼり道ガードが平らな4車線道路に整備され、19本の道路が新設・拡幅されます。これにより、慢性的に発生していた交通渋滞や、局部的豪雨での冠水が改善されます。さらに、想定される南海トラフ巨大地震の際にも、消防車や救急車などの通行が容易となることで、緊急時の救助活動や避難活動がスムーズに行われ、被害の拡大防止が図られます。



三つ目ガードの冠水(平成27年9月2日)

■ より多くの避難場所、避難路の確保へ

駅周辺に公園や通路が整備されることで、災害時の避難場所や避難路を増やすことができ、いざという時に安心なまちへと変わります。

interview

私たちは沼津が目指す未来の姿に期待します！

人が集うにぎわいのあるまちに！



名古屋大原学園沼津校1年 野村朋矢さん

駅近くの高架下空間には、沼津の名産、自慢の逸品をそろえたお土産ショップがほしいですね。これを求めて市内外から駅に人が集まればもっとにぎわう。そんな、にぎわいと活気あるまちになることが楽しみです。

安心して子育てがしやすいまちに！



新沢田町在住 山部和江さん・凌平くん

まちなかで開催されるイベントに子どもと一緒によく出かけます。小さな子ども連れでも安全に通行できる道路の整備や高架下のできる公園など子育てがしやすいまちづくりが進むとうれいですね。

企業の投資が生まれる鉄道高架事業に期待！



会社経営 曾根原容子さん

経営者としては、鉄道高架事業で市街地が整備されると新しいお店を出店しようという投資への機運が生まれます。高架下の利用は民間としても魅力的な空間となるので、事業の早期実現を期待しています。

南北の一体化で沼津をもっと元気に！



米山町在住 田中治之さん

自宅周辺は土地区画整理事業によってまち並みがきれいになりました。高架化で自由に駅の南北を行き来できるようになると、イーラdeやBIVI沼津へ行く人の交流が生まれてまち全体の活性化が期待されますね。

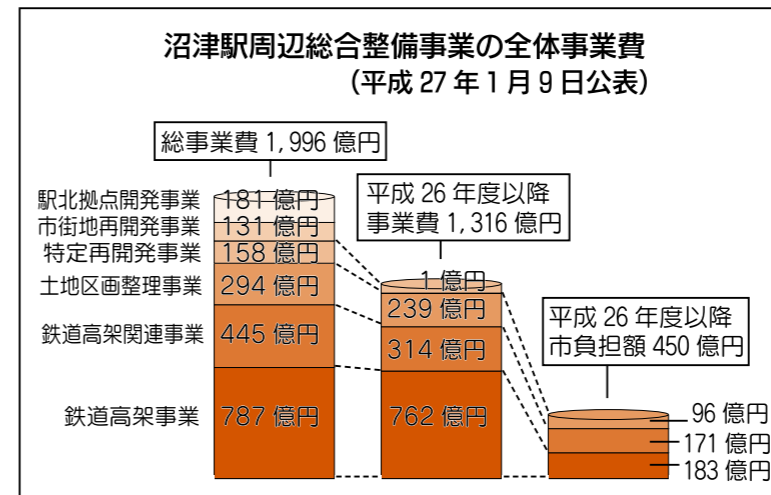
財政

cost

沼津駅周辺総合整備事業による市の負担は？

市では、事業の透明性を高めるため、沼津駅周辺総合整備事業の全体事業費を公表しています。また、市民の皆さんに健全で持続可能な行財政運営の理解を深めていただくため、沼津駅周辺総合整備事業を含めた10年間の財政見通しを作成しています。

最新の財政見通し(平成27年度~平成36年度)において、沼津駅周辺総合整備事業に要する市債は、約317億円を見込んでいますが、財政の健全性を示す実質公債費比率や将来負担比率は、下表のとおり、最も数値が高くなる場合においても、国から財政健全化計画の策定を求められる早期健全化基準を大幅に下回る見込みです。



	ピーク時指標	早期健全化基準
実質公債費比率	8.1(H36)	25.0
将来負担比率	87.4(H34)	350.0

※実質公債費比率とは、収入に対して、実質的な市債の返済額等の程度を数値化したものです。
 ※将来負担比率とは、一般会計等の市債や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を数値化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示します。

効果

effect

住んでいる私たちが自慢できる新しいまちへ

鉄道跡地や高架下空間を利用して、にぎわいと憩いのまちに

■ 新たに生まれる土地の活用で 都市的で人にやさしいまちに

鉄道の高架化により、県東部でも一等地である沼津駅周辺に、まちづくりに活用できる土地・空間が新たに生まれます。鉄道跡地約14ha、高架下空間約4.7haの広大な土地・空間は、駅に近い立地を活かして商業施設をはじめ、医療や子育て施設などの暮らしに役立つ機能を集め、利便性の高いまちづくりを進めていくことができます。

このように、鉄道高架事業はこれからのまちづくりに大きな可能性をもった事業なのです。



先進事例:JR武蔵境駅周辺の高架下空間(東京都)

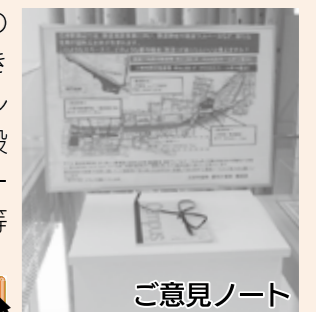
■ 将来のまちづくりへのアイデアを出し合おう

市では、鉄道高架事業の効果や高架下利用について広く知っていただくために、これまで各種団体への説明会や専門学校生とのワークショップをとおして意見交換を行ってきました。

この中で、保育所などの子どもを預けられる施設や、駅周辺での働く場、スポーツ施設、病院などたくさんのご意見が寄せられており、その内容は、市ホームページでご覧になれます。

今後も市民の皆さんのご意見を広く伺っていきますので、プラサヴェルデ多目的ホール2階に設置してある「ご意見ノート」のほか電子メール等でお寄せ下さい。

numazu 検索



ご意見ノート

沼津駅周辺整備事務局推進課 ☎ 055-934-4768
 電子メールアドレス
 suishin@city.numazu.lg.jp